



4. 終わりに

石巻市教育委員会からのメッセージ

平成23年3月11日に発生した東日本大震災。マグニチュード9.0という大規模な地震と巨大津波が未曾有の被害をもたらし、私たちの石巻市は、被災地の中で最も大きな被害を受けました。そのような中で、子どもたちの前向きな姿勢とキラキラした瞳は教育に携わる者への希望であり、また光でもありました。

平成24年度から石巻市立鹿妻小学校をかわきりに2年間、「災害で傷ついた地域の中においても地域の魅力を子どもたちの視点から再発見する」を目的に、「復興マップづくり」が始まっていきました。

平成26年度は、津波被害の影響で校舎を離れていた石巻市立渡波小学校、石巻市立湊小学校、石巻市立湊中学校の3校が、元の校舎に戻り、地域とともに学校の再建を進めていく中で「復興・防災マップづくり」に取り組みました。

さらに、平成27年度は、石巻市立住吉小学校、石巻市立中里小学校、石巻市立住吉中学校において、街歩きやインタビューを通して復興の様子を自分達の足で、目で見え感じながら、防災について改めて考える有意義な機会となりました。

平成28年度は、被害の少なかった内陸部の石巻市立和渚小学校、石巻市立鹿又小学校、石巻市立河南東中学校が「地域を防災の視点で見つめ直す」を目的に取り組みました。

平成29年度は、石巻市立中津山第一小学校、石巻市立桃生小学校、石巻市立桃生中学校、30年度には石巻市立前谷地小学校、石巻市立北村小学校、石巻市立河南東中学校が歴史と地形を関連付けた地域学習に取り組むなど、地域に対する愛着や安心・安全への関心を高めたり、地域の良さや魅力を再発見したりする学習を展開しました。

この度、「復興・防災マップづくり～実践に関する手引き～」が東北大学災害科学国際研究所防災教育国際協働センター監修の下、改訂されたことは、「復興・防災マップづくり」のさらなる普及を目指すにあたり、大変参考となるものです。

結びに、これまで実践していただいた各校の関係各位に感謝申し上げますとともに、手引きを活用した「復興・防災マップづくり」を推進してまいりたいと考えております。

「復興・防災マップづくり」実践の手引き ～郷土の自然と暮らしを知るために～

初 版 平成 29（2017）年 3 月

第 2 版 平成 31（2019）年 3 月

【監 修】

東北大学災害科学国際研究所 防災教育国際協働センター

【作成者】

東北大学災害科学国際研究所 教 授 佐藤 健（防災教育国際協働センター長）

東北大学災害科学国際研究所 研究支援者 北浦 早苗

東洋英和女学院大学 准 教 授 桜井 愛子（防災教育国際協働センター副センター長）

山形大学大学院教育実践研究科 教 授 村山 良之

【協 力】

石巻市教育委員会・石巻市学校防災推進会議

「復興・防災マップづくり」実践校の教員・児童・生徒・地域の皆さん

石巻市立鹿又小学校

石巻市立河南西中学校

石巻市立鹿妻小学校

石巻市立河南東中学校

石巻市立北村小学校

石巻市立住吉中学校

石巻市立住吉小学校

石巻市立湊中学校

石巻市立中里小学校

石巻市立桃生中学校

石巻市立中津山第一小学校

（小中学校別 50 音順）

石巻市立前谷地小学校

石巻市立湊小学校

石巻市立桃生小学校

石巻市立渡波小学校

石巻市立和淵小学校

本冊子（改訂版）は，東北大学災害科学国際研究所共同研究「学校・地域・行政の協働による地域防災力向上のための防災人材育成モデルの開発 ～宮城県石巻市における『石巻モデル』構築に向けて～」（代表：村山良之）の助成により作成されました。

【問い合わせ先】

東北大学災害科学国際研究所 ▶ <http://www.irides.tohoku.ac.jp/>

防災教育国際協働センター ▶ <http://drredu-collabo.sakura.ne.jp>

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1-S304

TEL: 022-752-2106 FAX: 022-752-2105

E-mail: drdm1@irides.tohoku.ac.jp

復興・防災マップづくり HP ▶ <http://drredu-collabo.sakura.ne.jp/mapping>